

誤嚥性肺炎予防に効果があり、口腔ケアの専門職でない介護職でもできる口腔ケアを開発し、全国的介護現場への普及活動「誤嚥性肺炎ゼロプロ

ジェクト」を行っているクロスケアデンタル（福岡市）。同社の口腔ケア

などを総合グランプリに輝いた。

肺炎を予防できるよう、同社の瀧内博也代表が開

を評価する部門では、4施設が表彰された。特別

総合グランプリに輝いた白熊園の現場職員は取

居者を減らすことができた介護施設などを表彰す

実践し誤嚥性肺炎の入居者のブラッシングと口内の

推進する口腔ケアは、歯マッサーなどにより

実践の成果を入居者の入院日数や口腔ケアアセ

（大分県玖珠町）は、入居者一人ひとりに合わせ

「丁寧な説明や対応を工夫して認知症の入居者への介入を促進し、職員の業務負担も見直すことで

口腔ケアで誤嚥性肺炎予防

特養 白熊園が総合グランプリ

クロスケアデンタル「ゼロプロアワード」

る「ゼロプロアワード」を16日に開催した。職員のケアの質の向上な

ハビリを週2回行うというもの。介護職をはじめとする誰もが短時間で

T」などで評価し、成績優秀な施設や個人などを表彰するのがゼロプロアワード。今年で5回目の開催となった。



総合グランプリに輝いた
白熊園の職員たち

別養護老人ホーム

ず、日頃から習慣づけて行っことで着実に誤嚥性

院者ゼロを達成した施設

少を実現した。

介護事業所は100事業